

平成25年5月31日
九州地方整備局
佐賀国道事務所

記者発表資料

唐津伊万里道路（唐津千々賀山田 I C～北波多 I C） 開通後の交通状況等について【開通2ヶ月後】

西九州自動車道唐津伊万里道路の唐津千々賀山田 I C～北波多 I C間（延長3.5km）が平成25年3月23日に開通し、同年4月10日に開通直後の交通状況をお知らせしたところですが、今回、開通2ヶ月後の交通状況と新たに観光客の声や観光施設の入込客数を整備効果としてとりまとめましたのでお知らせします。

<開通区間周辺の交通状況：別紙－1>

①唐津市北波多地区の交通状況

・今回開通した北波多IC付近では、開通直後に比べ周辺道路の交通量は僅かながら減少しているが、**今回開通区間の交通量は12時間あたり3,295台であり、開通直後の3,205台から90台の微増傾向**

②唐津市浜玉地区の交通状況

・唐津伊万里道路の延伸及び二丈浜玉道路の無料化に伴い、並行する**国道202号の交通量が、12時間あたり5,800台から2,562台と約56%減少**

<開通による整備効果：別紙－2>

①時間短縮による利便性の向上

・道路利用者（観光客）へのヒアリングの結果、**時間短縮効果を実感されており、更なる開通区間の延伸**を望む声も聞かれた

②アクセス性の向上による観光産業の支援

・今回開通区間周辺の地域物産館や観光施設の**入込客数が昨年の同時期と比べ増加**

問い合わせ先

国土交通省

九州地方整備局

佐賀国道事務所

TEL：0952-32-1151（代表）



技術副所長 甲斐 浩己（内線204）

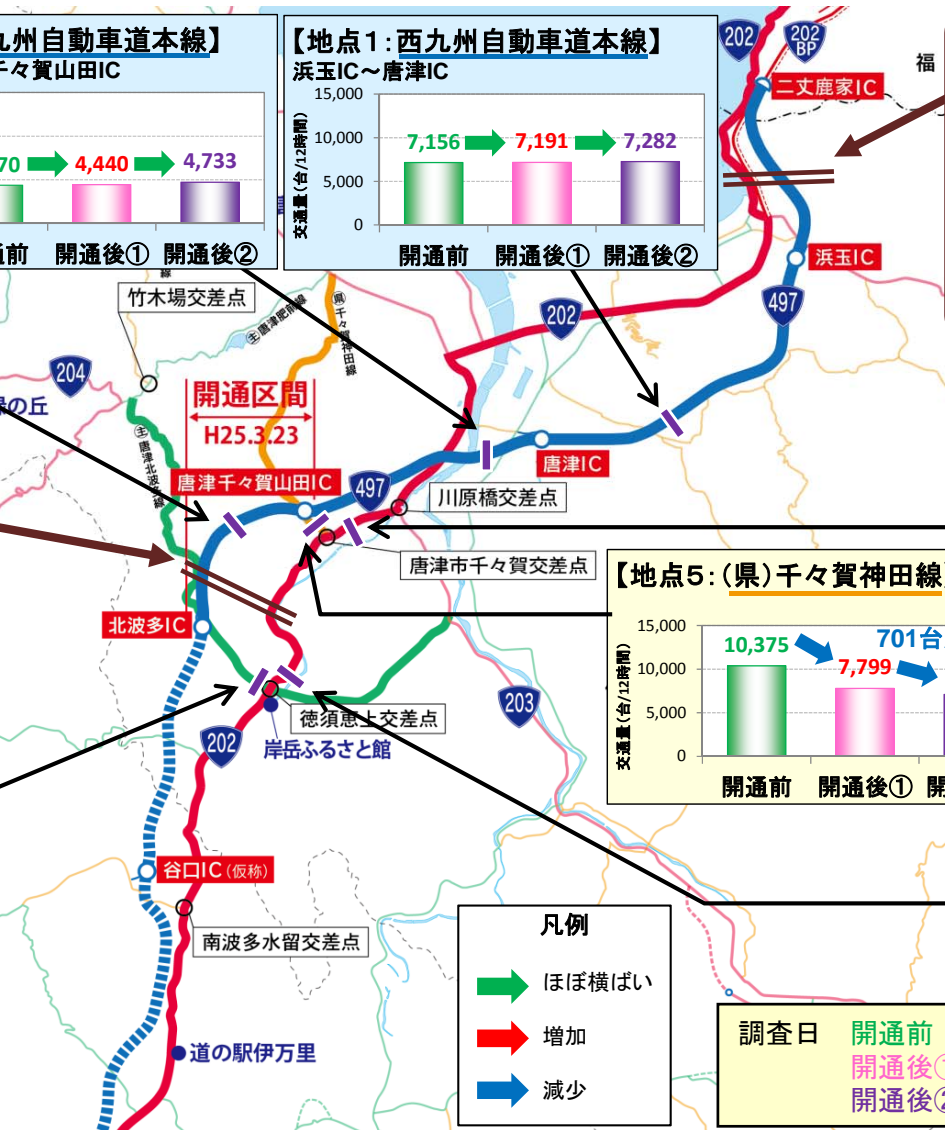
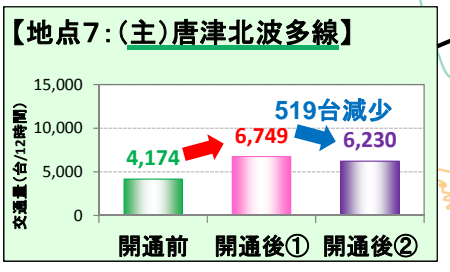
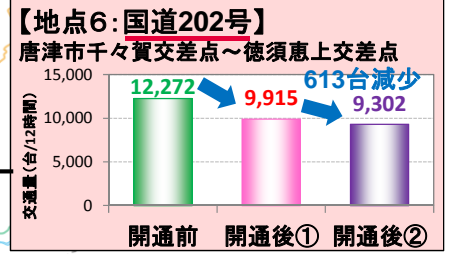
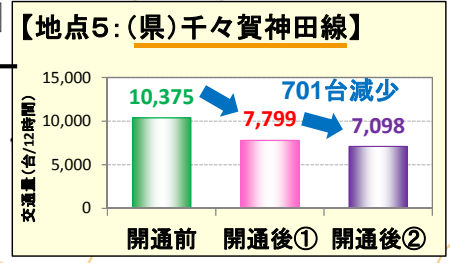
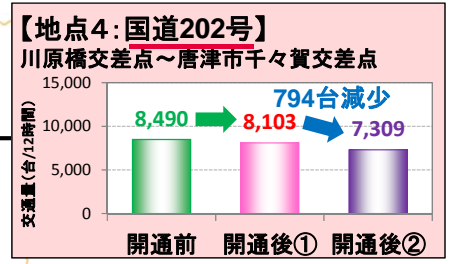
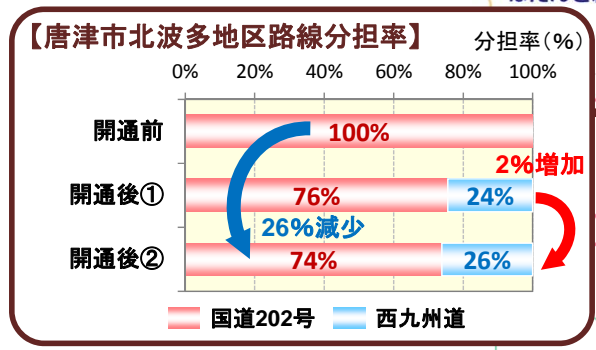
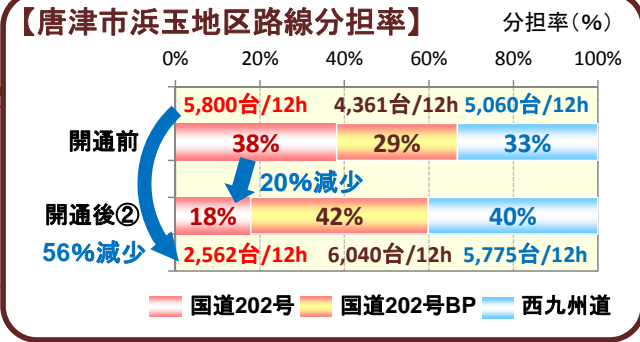
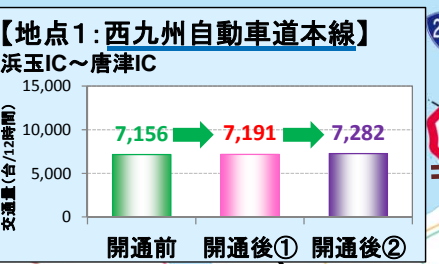
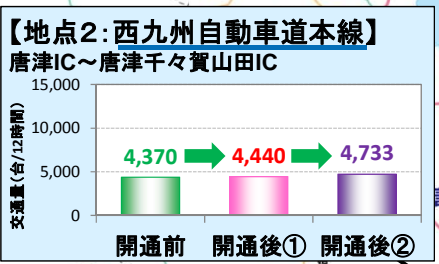
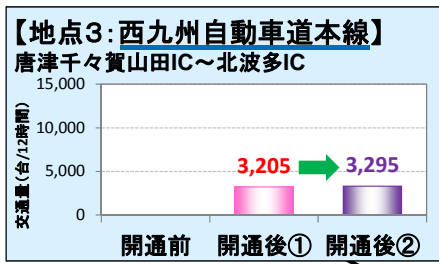
計画課長 松尾 佳久（内線261）

今回開通区間周辺の交通状況

[別紙-1]

■唐津市北波多地区については、開通直後（開通5日後）と比較して国道202号等の周辺道路の交通量は僅かながら減少傾向にあるもの今回開通区間の交通量は12時間あたり3,295台（地点3参照）であり、開通直後の3,205台から90台と微増傾向。

■一方、唐津市浜玉地区については、唐津千々賀山田IC～北波多ICの開通と二丈浜玉道路の無料化（平成25年4月1日より無料化）に伴い、国道202号の交通量が12時間あたり5,800台から2,562台と3,238台減少（約56%減少）（唐津市浜玉地区の路線分担率参照）。

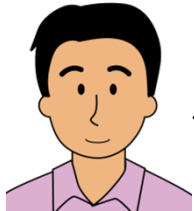


調査日 開通前 : 平成25年3月19日(火)
 開通後① : 平成25年3月28日(木) 【開通5日後】
 開通後② : 平成25年5月21日(火) 【開通59日後】

■平成25年5月3日（祝）に伊万里市南波多町の「道の駅伊万里」において今回開通区間を利用した方へのヒアリングを実施した結果、時間短縮により利便性が向上したと実感されている。さらに、利用者からは西九州自動車道の延伸区間の早期開通を望む声も聞かれた。

■今回の開通により最寄りの地域物産館や唐津市肥前町に存する観光地へのアクセス性が向上し、昨年の同時期と比べ、唐津市北波多の岸岳ふるさと館では2,435人から3,206人へ約32%、唐津市肥前町のぼたん緑の丘公園では12,683人から13,214人へ約4%来場者数が増加した。

観光客の声



唐津伊万里道路の開通によって時間も短縮になり便利になって良かったです。
また、以前よりも伊万里市方面に来る回数も増えました。

(30代 男性 福岡市内)



仕事やプライベートで今回開通区間を利用する回数が増えました。
佐世保方面へ早く延伸されれば更に便利になると思います。

(40代 女性 糸島市内)

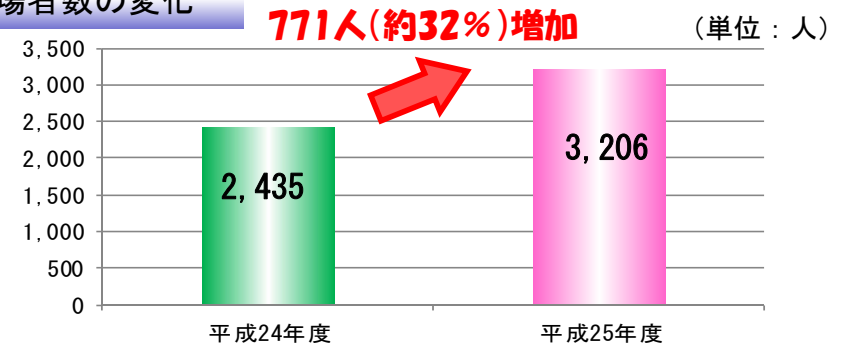


実家が佐世保なので西九州自動車道はよく利用します。現道よりも時間短縮になるため非常に便利です。
早く佐世保まで延伸してほしいです。

(20代 男性 福岡県内)

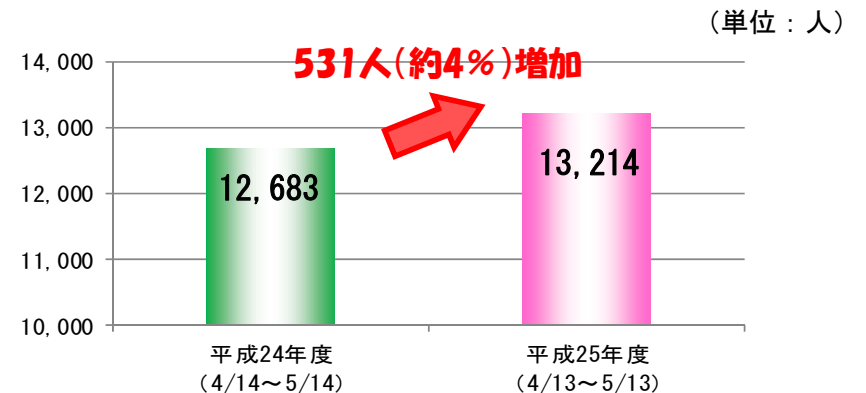
調査日：平成25年5月3日（祝日）
調査場所：道の駅伊万里（伊万里市南波多町井手野）
調査方法：ヒアリング調査

来場者数の変化



▲岸岳ふるさと館（唐津市北波多）

〔来場者数はGW期間中（4/27～5/6）の10日間の合計値で比較〕



▲ぼたん緑の丘公園（唐津市肥前町）

〔来場者数は「ぼたん」と「芍薬」の開花時期等により異なるため来場者数ピーク時の前後15日の合計値で比較〕